

R3年度 古河白梅幼稚園における自己点検・自己評価結果報告書

【記入方法】

- ・1、2、3、4の4段階評価。
(1:たいへんよい、2:よい、3:一部検討を要する、4:改善を要する)
- ・項目ごとに平均を算出。

◎教育課程の編成と実施に関する評価

項目	内 容	評 価
保育目標について	(1) 保育・教育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。	1.8
	(2) 目標は、園や地域の特色を生かしているか。	1.9
	(3) 目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	1.7
	(4) 目標は、前年度の反省を生かしているか。	1.8
	(5) 目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。	1.9
指導について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	1.7
	(2) 幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく指導援助を適切に行っているか。	1.9
	(3) 環境の構成を意識した指導の方法や過程を常に工夫しているか。	1.8
	(4) 教材・用具を適切に活用しているか。	1.9
	(5) 評価結果を基に、指導の改善に努めているか。	1.8
教育週数	(1) 教育週数を確保しているか。	1.9
教育時間	(2) 登園・降園時刻と1日の流れは現行でよいか。	1.9
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。	2
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	2
	(3) 乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。	1.9
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	1.8
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。	1.7

◎教育課程の編成と実施に支える諸条件に関する評価

項目	内 容	評 価
分 掌 体 制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。	1.7
	(2) 職務内容が明確で協働できる体制になっているか。	1.9
	(3) 職員の配置は適材・適所か。	2
	(4) 係や仕事の分担・割り当ては適切か。	1.9
運 営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	2.1
	(2) 教職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく園の運営に関わっているか。	1.9
	(3) 打ち合わせ回数、時間、内容は適切か。	2.1
学 年 ・ 学 級 経 営	(1) 学年目標は、保育・教育目標や重点目標に基づいて設定しているか。	1.8
	(2) 学年目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。	1.8
	(3) 学年目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか。	1.8
	(4) 同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。	2.2
	(5) 意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。	1.9
	(6) 評価、資料（諸記録）を集めているか。	1.9
保 健 ・ 安 全 指 導	(1) 学年・学級経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。	2
	(2) 防災訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。	1.6
	(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。	1.6
	(4) 幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。	1.8
研 究 ・ 研 修	(1) 各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	1.8
	(2) 研究の成果を日常の成果に生かし、幼児の育ちに反映させているか。	2
	(3) 研究の実践による幼児理解が深まりを見せてているか。	2.1
	(4) 各種研究会、研修会、講習会での内容を園内に還元しているか。	1.8

項目	内 容	評 値
情 報 に つ い て	(1) 幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	1.7
	(2) 公文書収受、発送、処理を適切に行っているか。	1.8
	(3) 各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。	1.8
施 設 ・ 設 備	(1) 園舎・園庭の施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。	1.8
	(2) 遊具・用具・教材等を、活用しやすいように整理・保管しているか。	1.7
	(3) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。(さすま	1.6
	(4) 揭示板・掲示場所等を適正かつ適切に活用しているか。	1.6
出納・経理	(1) 各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	1.8
学 校 間 交 流 ・ 連 携	(1) 他校種との年間交流計画は、保育・教育目標や課題に沿ったものになっているか。	2.1
	(2) 他校種の幼児児童生徒と触れ合う中で、幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・指導を行っているか。	2.1
	(3) 指導者同士が、打ち合わせや事前研修・合同研修を行い、互いの教育に対しての理解を深め、援助について共通理解を図っているか。	2
	(4) 参観や指導に参加するなどして、他校種の教育を理解しているか。	2.2
	(5) 日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。	2.1
家庭 ・ 地 域 社 会 と の 連 携	(1) 参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。(運動会、作品展、発表会、見学会など)	2.5
	(2) 保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。	2.1
	(3) 幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。(小学校訪問など)	1.8
	(4) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。	2.3

項目	内 容	評 価
子育て支援の推進	(1) 地域の子育て支援として、園庭、保育室等を開放しているか。 (未就園児教室など)	1.6
	(2) 地域に住む子どもどうし、あるいは親子が一緒に遊ぶことが出来るような場の設定を行っているか。 (見学会・未就園児教室など)	1.6
	(3) 地域の実態を捉え、計画的な預かり保育を行っているか。 (時間外保育+夏休みなど預かり保育+休園日の預かり保育など)	1.8
	(4) 「子育てについて」、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。 (保護者講演会など)	2.2
	(5) 教職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。 (個人面談や電話相談など)	1.9
情報の発信	(1) 園だより・クラスだより、ホームページ等で園の情報を発信しているか。	1.6
	(2) 行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や他校種に対して周知しているか。 (ブログやホームページでの紹介を含む。)	1.9
外部評価	(1) 学校評議員の意見を園運営に反映しているか。	2.3
	(2) 地域や保護者の意見を園運営に反映しているか。	1.9